Panasonic®

サインポスト

フェイサス　ブイエル
FASUS—VL

施工説明書

工事店様用（保管用）

工事店様へ

■施工開始前に必ずお読みください。
■施工は、必ずこの説明書に従って正しく施工してください。
■施工後は引き渡しの際に、取扱説明書にしたがって取り扱い方法をお施主様にご説明いただき、取扱説明書およびグリーンチラシは必ずお施主様にお渡しください。
■解錠番号はお施主様への重要な機密情報です。お取り扱いには充分ご注意願います。
なお、解錠シール（取扱説明書、本体に添付）は、必ずお施主様へお渡し願います。

安全上のご注意　必ずお守りください

◎人への危害、財産の損害を防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った施工をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

⚠ 警告　「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	⚠ 注意　「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図の記号で説明しています。

⃠ してはいけない内容です。	❗ 実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

❗ 必ず守る	■商品の施工は、施工説明書に従い確実に行ってください。 落下などによるケガのおそれがあります。	分解禁止	■仕様変更・改造は絶対にしないでください。 ケガの発生や事故のおそれがあります。 （変更、改造、分解された場合は商品の保証を致しかねます）

⚠ 注意

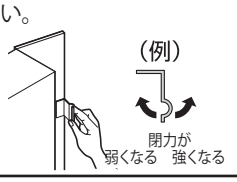
禁止	■家屋への埋込み施工はしないでください。 ケガや建屋内へ雨水侵入のおそれがあります。	禁止	■通行の妨げとなる場所、危険な高さ及び極端に高い所や低い所には設置しないでください。 ●製品の本体下部や蓋に頭が当たるような場所や高さに設置しないでください。 ケガの発生や事故のおそれがあります。

施工上のご注意

❗ 必ず守る	■取付工事には保護用手袋を着用して作業してください。 ■内・外装工事がある場合には、製品の養生をおこなってください。 リシンなどの塗料がかかると、塗料がはがれたり、変色の原因になります。 ■商品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃してください。 塗装がはがれたり、腐食の原因になります。 ■施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。 シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。 ■水平に施工してください。 ポスト変形故障の原因になります。	禁止	■ポスト正面はブロック4段以上積まないでください。 （ブロック3段迄） ポスト天面がたわむ原因になります。 ■ポスト前面部、本体部の底面の水板穴をふさがないでください。 本体内への雨水侵入の原因になります。 ■固いものを当てたり、強い衝撃を与えないでください。 表面にキズをつけますと、腐食の原因になります。 ■リシンなどの塗料はかけないでください。 塗料がはがれたり、変色の原因になります。 ■ホース等による直接の水洗いはしないでください。 故障や水もれ、水漏りの原因になります。

施工後の確認

●各部のねじのゆるみがないか確認してください。
●ガタツキ等がないか確認してください。
●取扱説明書をお施主様にお渡しください。
●投入口蓋の開閉確認してください。
●取出口蓋の開閉確認をしてください。（特に前入れ後出し方式の場合、扉裏の板ばねキャッチ力の調整をお願いします。）



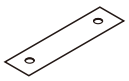
●下記のような条件下においてはサインポストにさびが発生することがあります。
・鉄粉などによる異種金属が付着するような立地環境（工場地帯や鉄粉が舞う工事現場など）
・排ガス中の有害物質が付着するような立地環境（工場地帯や交通量の多い市街地など）
・塩分が付着するような立地環境（海岸地帯など）

●同梱部品

● 品番

前入れ 前出し	前入れ 前出し	
ダイヤル錠付	ダイヤル錠なし	ダイヤル錠付
CTC2401 ◇	CTC2401 ◇	CTC2411R ◇ CTC2411L ◇
◇····CS、B、R、Y、D、W、ML、MD、H		

● 同梱部品

A.ポール取付用ねじ	B.取付ステー 2個	C.カールPプラグ 4個	D.グリーンチラシ 1部
 小ねじM4X16 4個 小ねじM4X8 4個 木ねじ(Φ3.8X25) 4こ ※壁側面取付けの際に使用	※ポール取付けの際に使用(補強用) 	※壁側面取付けの際に使用 	取扱説明書 1部 ※施主様に必ずお渡しください。

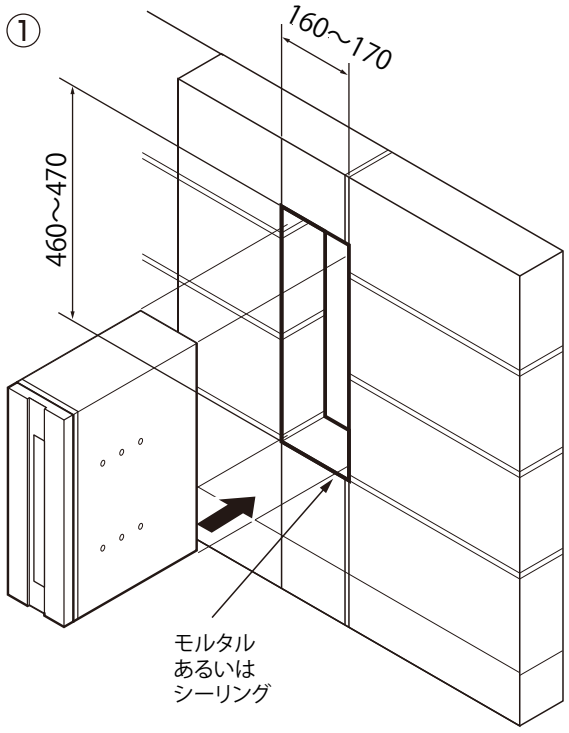
施工方法

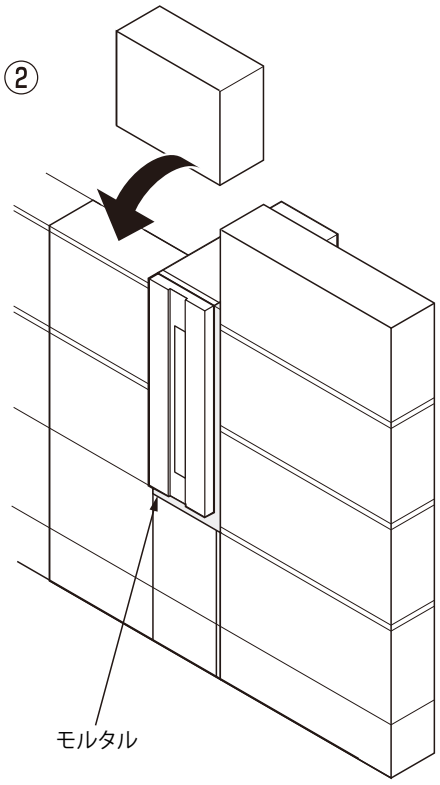
埋込み施工の場合

2台以上を並べる場合は3cm以上本体どうしを離して施工ください。
(前出しタイプは扉の開閉ができなくなります)

1 基礎工事

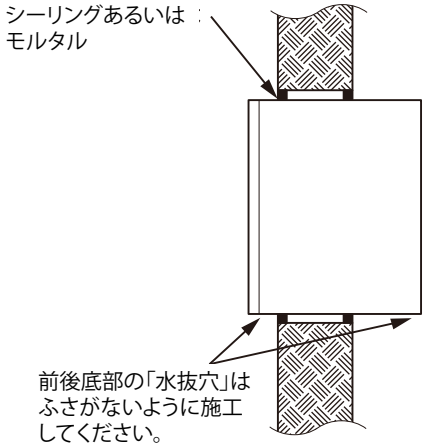
下記のどちらかの基礎工事をしてください。
①ポストより縦横2cmぐらい大きめの穴を開ける。
②ブロックとポストを同時に積んでいく。



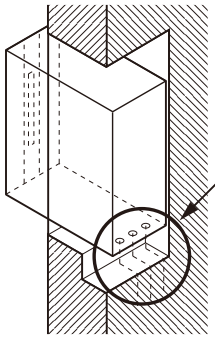


2 ポスト取付け

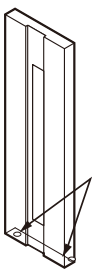
①の施工の場合
ポストをシーリングもしくはモルタルを詰めて固定する。
②の施工の場合
ブロックーポスト間は積んでいる途中で都度モルタルを詰めていく



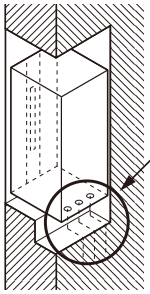
※門柱など壁が厚い場合



収まり注意



門柱など壁が厚い場合



ポール施工の場合

●単独ポール施工

1 基礎工事

基礎穴を掘りポール内への雨水溜まり防止のため必ず栗石を敷く。

2 ポストを取付ける

注意 ポールを立てる前に取付けること。

・ポール取付孔以外はあけないでください（図１）

・ノックアウト穴をあける（図２）（パイプのようなものを入れる）

・取付ステーを取付ける（図３）

3 ポールを立てる

・ポールを立て、コンクリートで固定してください。コンクリートが固まるまで添え木等で固定してください。

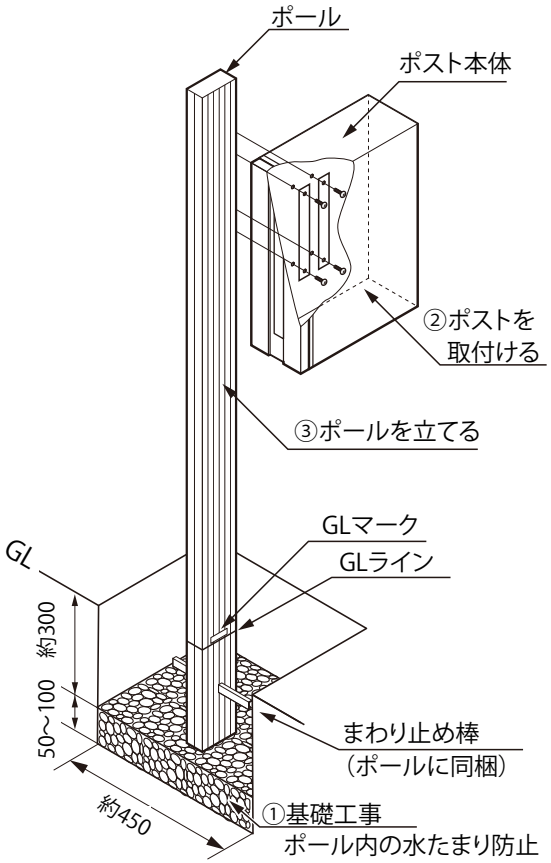


図１

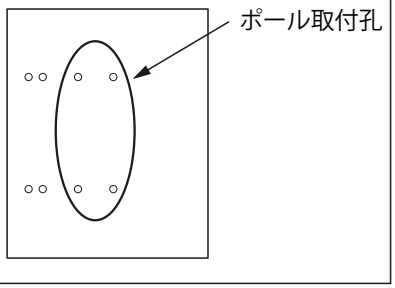


図２ ノックアウト穴あけ方法

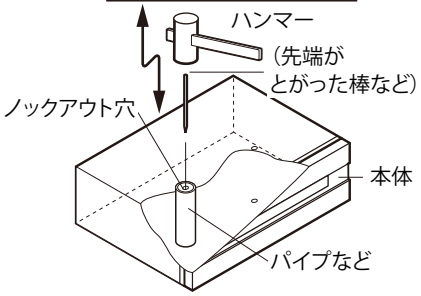
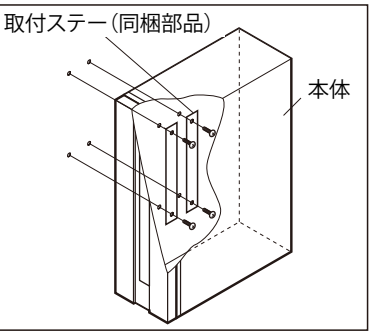


図３



●エントランスポール施工

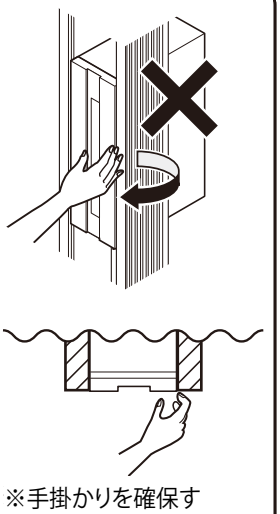
※注意　ノックアウト穴を間違ってあけた場合、内側にバリが出る場合がありますので、コーキングやバリ処理をしてください。ご使用中にお客様がケガをするおそれがあります。

注意 本商品に取付可能なエントランスポールの施工、取付けの詳細は各エントランスポールに同梱している施工説明書をお読みください。

※前入れ後出し（CTC2410、CTC2411）においてはＶＨ（ＶＨＤ）、ＶＭ（ＶＭＤ）の取付方法を参照

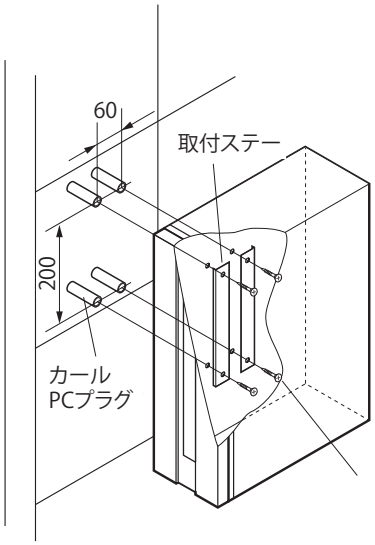
ポイント 前入れ前出し（CTC2401錠付）を下記の（○印）ポールに取付ける場合は、ポスト取付穴が異なります。ご注意ください。（理由：扉を開く際の手掛りがなくなる為）

	アーキフレーム	アーキッシュポール
前入れ後出し（CTC2410 CTC2411）	● 使用 ○ 不使用	● 使用 ○ 不使用
前入れ前出し（CTC2401 ）	● 使用 ○ 不使用 ※柱全面より50.5mm前に突出します	● 使用 ○ 不使用 ※柱全面より60.0mm前に突出します

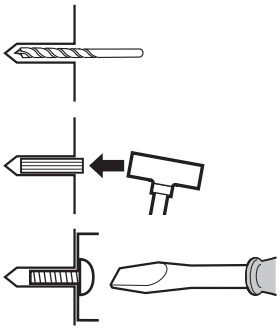


※手掛かりを確保するため前入れ前出しは突出させます。

壁掛け施工の場合



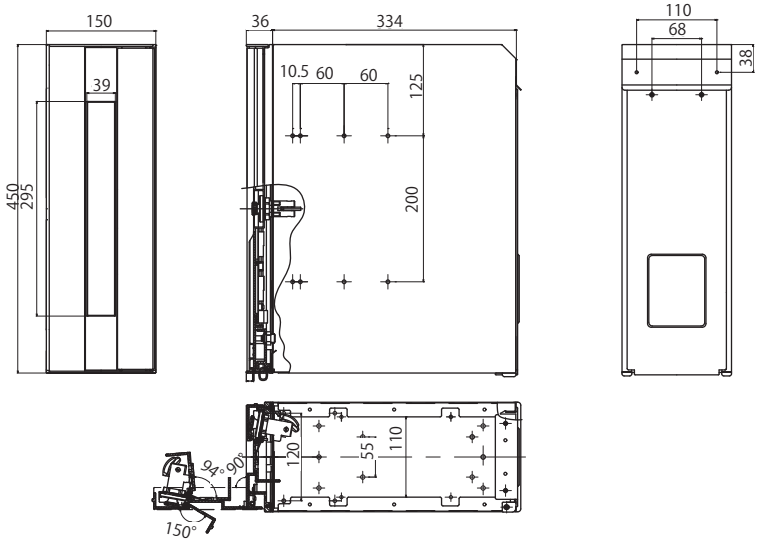
①ポスト側面のノックアウト穴（4コ）をあけてください。（ポール施工の場合と同じ）
②同梱のカールPCプラグと木ねじを使って、上記の手順で壁面に取りつけてください。



下穴の穴あけは品番と同じサイズの適用ドリルを使用してください。
下穴が大きくなった場合は、大きめのサイズのプラグを使用してください。
下穴が浅くてPCプラグが表面に出る場合は、ナイフで切り取ってください。
器具を取りつけて、木ねじで止めます。
木ねじは２～３種類使用できますが仕様以外のサイズを使いますと、強度が保証されません。
※70℃以上の高温の場所と、天井への使用は避けてください。

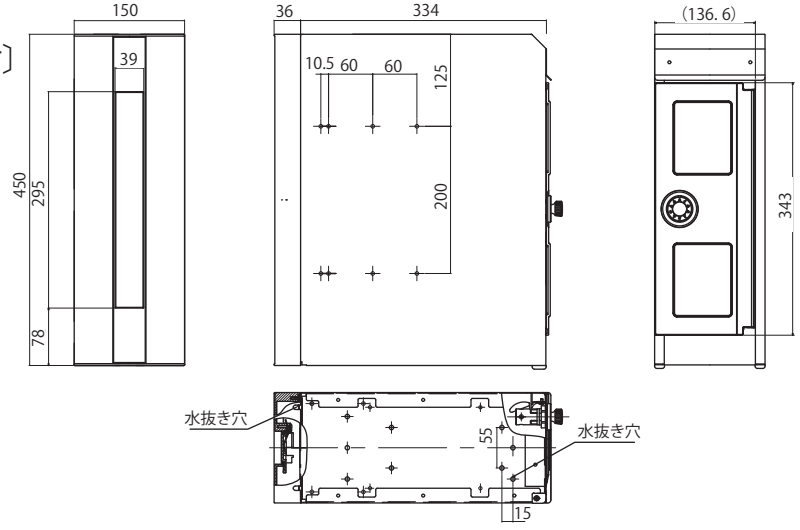
各部の名称と寸法

CTC2401
〔前入れ前出し　ダイヤル錠付〕



CTC2410
〔前入れ後出し　ダイヤル錠なし〕

CTC2411
〔前入れ後出し　ダイヤル錠付〕



● 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

パナソニック電工株式会社　内装システム事業部〔〒571-8686〕大阪府門真市門真1048

722-EP074S

© Panasonic Electric Works Co.,Ltd.2010

K0410-0